

会堂・牧師館再建復興貸付金を受けた教会の返済支援 のお願い

2016年12月
日本基督教団東北教区 常置委員会
教会救援復興委員会

主の御名を賛美します。

東日本大震災発生より5年半以上、この間東北の諸教会を覚えてのお祈り・お支えに深く感謝します。震災によって、当教区では19の教会が会堂・牧師館の建て替えや大規模改修を余儀なくされましたが、昨年6月までに全教会が工事を完了し再びの献堂をなすことができました。内、16の教会が総額約2億3850万円の教団全国募金による支援金を受け、14の教会が総額約1億6085万円の貸付を受けました。

教会員も被災している中で返済に向かう小規模教会を支えるべく、支援を必要としている6教会のため「東日本大震災救援を続けるための募金A－貸付金を受けた教会の返済のために」を昨年よりお願いしてきました。これに対し、258件8,021,165円が捧げられました。内6,835,000円については今年5月に別表の通り1回目の配分をし、残る額も近く配分の予定です。

寄せられた額は、対象6教会の借入金総額に対し約7.5%に相当します。多くの祈りと支えに感謝しつつ、教区常置委員会はもう一期この募金をお願いすることを決定しました。諸教会は感謝のうちに新たな宣教の働きに向かっています。これら諸教会をお覚えくださり、ご支援をお寄せ下さいますようお願いいたします。

教会名	借入金額 (円)	教会規模を示す数値(*)	第1回配分額
名取	4,000,000	190	199,865
川俣	10,900,000	241	428,314
郡山細沼	5,206,129	149	332,415
中村	30,750,000	127	2,298,668
鹿島栄光	21,000,000	93	2,145,469
常磐	35,000,000	232	1,430,269
計	106,856,129	1,032	6,835,000

* 2016年度教区負担金額 (千円)

対象の教会	裏面をご覧ください
期 間	2017年10月末日まで
目 標 額	特に定めません
献金の配分	教会の規模・借入金総額に応じ、教区の責任において配分します
振込口座	郵便振替 02220-5-137681 「日本基督教団東北教区」 ・同封の振替用紙をご利用ください ・同じ口座で、「東日本大震災救援を続けるための募金B：被災者支援センターエマオ・放射能問題支援対策室いずみの働きを続けるために」も募っています。 どちらにお捧げかご記入願います
問い合わせ	東北教区事務所 ・980-0012 仙台市青葉区錦町1-13-6 ・TEL 022-222-0998 ・FAX 022-222-0996

名取教会

4,000,000 円

『恐れるな。語り続けよ。わたしがあなたと共にいる。この町にはわたしの民が大勢いる』(教会年間聖句)
地域と共に大きな痛手を負いつつ、その中から慰めの御言葉を聞き、希望の御言葉を宣教し続けてきました。地域のさまざまな方が礼拝や行事にお見えになっています。地域と教会のためご加禱ください。



中村教会

30,750,000 円

新会堂を2016年6月に献堂、10月には向かいの相馬市役所新庁舎が復興されました。その中で十字架が輝いて見えます。皆様に祈られ助けられて、確実に歩んでいます。今後ともよろしくお祈りします。



川俣教会

10,900,000 円

町役場新庁舎が2016年11月に復興・完成し、川俣町山木屋地区は2017年3月末に避難指示解除です。2016年度は洗礼式や幼児祝福式、ミニバザーも行いました。集う方々も落ち着きを取り戻しつつあります。求道者を救いに導きたいと願っています。一方、墓地修繕や

礼拝堂床工事等、新たな費用が発生しつつあります。



鹿島栄光教会

21,000,000 円

地震と原発事故は、教会・教会員の生活に大きな被害をもたらしました。避難先から帰還した教会員・復興工事に出張してこられた他教会員ともども、み言葉に支えられつ

つ歩んでいます。会堂が復興されて近隣との交わりも深まりつつあり、感謝です。



郡山細沼教会

5,206,129 円

樹木伐採・舗装など大規模な放射能除染工事が、教団・教区・地区からの支援のもと、順調に進められていますことを感謝します。

教会員は10名ながら、新来会者も集うようになりました。現在は代務体制ですが、牧師招聘・新牧師館建築に向

かいたいと願っています。主に用いられる教会となりますよう、お祈りください。



常磐教会

35,000,000 円

礼拝出席15名以下の小さな群れですが、そのうち3家族5名の自宅が全半壊しました。会員の高齢化の問題や新会堂を拠点とした放射能不安に対する働き継続等を考えると、財政的に将来の返済不安が重くのしかかっ

てきます。どうぞ、お祈りに覚えてください。



◇ いずれも金額は、借入金総額です